

3市の3支店を 近隣支店に統合

総代会で承認

大垣西濃信用金庫は14
日、大垣、本巣、岐阜の3

市の3支店を近隣支店に統合することを決めた。経費削減を図るとともに、人員を集約し業務効率を向上させ収益力強化を図る。通常総代会で店舗に関する定款変更を承認した。

大垣市の林町支店を歩行町支店に、本巣市の糸貫支店を北方支店に、岐阜市の鶉支店を柳津支店にそれぞれ統合する。時期は12月から来年2月までの間に実施する。店舗数は支店37、出張所4となる。

大垣市内のホテルで開いた総代会には141人(委

任状含む)が出席。議事ではほかに、定款上の理事の定数を12人以内から10人以内に減らす議案も承認された。